第39回豊見城市壮年ソフトボール大会開催要項

- 1. 趣 旨 日頃スポーツをする機会が少ない壮年層に、ソフトボールをとおして健康 増進と体力づくりを促進し、互いの親睦を図りながら健康で明るい街づく りを図ることを目的に開催する。
- 2. 主 催 豊見城市教育委員会
- 3. 期 日 令和7年10月26日(日) 午前9時試合開始 ※開会式なし

令和7年11月 2日(日) 決勝戦

- 4. 場 所 豊見城市立瀬長島野球場
- 5. 参加資格 ① 豊見城市に住所もしくは本籍を有する満30歳以上。
 - ※ 保険については市教育委員会主催行事のため「全国市長会市民総合賠 償補償保険」で対応します。
- 6. 競技方法 ① 自治会対抗 (1チーム) とする。
 - ② 試合方法は、原則としてトーナメント方式とする。
 - ③ ボールは、14インチスローピッチ用を使用する。
 - ④ イニング数は7イニング (参加チーム数によっては、2回戦以降は5 イニング) とするが、70分を超えて新しいイニングへ入らない。
 - ⑤ 得点差によるコールドゲームは、5イニング以降7点(2回戦以降は3イニング以降10点)とする。日没降雨コールドゲームは、3イニング以降とする。
 - ⑥ 延長戦は、ノーアウト2塁で継続打者とし、得点の多いほうが勝ちと する。
 - ⑦ 常に試合中は、満30歳以上満34歳以下が1人以内、満35歳以上 満39歳以下が3人以内、満40歳以上が6人以上を基本するが、対 戦相手と調整も可能とする。

※満年齢は、令和7年10月26日(大会初日)現在とする。

7. 申 込 方 法 本大会に参加するチームは、所定の申込用紙に記入のうえ、令和7年

10月1日(水)から10月10日(金)午後5時15分までに生涯学習振興課(豊見城市立中央公民館一階)に提出すること(※期間中の土日祝日は受け付けていませんが、EメールまたはFAXでの提出は可能です)。

生涯学習振興課 電話番号 850-3591

FAX番号 850-2374

Eメール shakaitaiku-g@city. tomigusuku. lg. jp

- 8. チーム編成 監督1名、選手20名以内の構成とする。但し、令和7年10月26日 (大会初日)時点で、満30歳以上満34歳以下を3名以内、満35歳以 上満39歳以下を7名以内、そのほかを40歳以上で登録することができる。
- 9. 監督会及び ① 監督会は、<u>令和7年10月16日(木)午後7時</u>より豊見城市立 抽 選 会 <u>中央公民館1階会議室</u>で行う。
 - ② 試合組み合わせは、監督会において抽選で決める。
- 10. 表 彰 方 法 優勝チームには、優勝カップと賞状及び楯を、また準優勝チームには賞状 及び盾を授与する。 (但し、優勝カップは毎年返還です。)
- 1 1. 運営方法 生涯学習振興課職員、特定非営利活動法人豊見城市体育協会ソフトボール 専門部、豊見城市スポーツ推進委員等で運営委員を構成し大会運営にあた る。
- 12. 試合開始 ① 試合開始は、午前9時とする。
 - ② 試合開始宣言後、10分待っても選手がそろわない場合は、試合を没収し相手チームに勝利を与える。
- 13. その他 ① 各チームとも、ユニフォーム、又は運動の出来る服装とし、金属製のスパイクシューズの使用は禁止する。
 - ② 登録選手以外の出場は認めない。
 - ③ プロテスト(抗議)ができるのは、監督に限る。
 - ④ 本大会は、大会要項を適用し、日本ソフトボール協会オフィシャルスローピッチルールを準用する。
 - (5) その他必要があれば運営委員が協議して決める。
 - ⑥ 本大会は予備日を設けていないため、天候等により、2日のうち、1日のみの開催となった場合、一回戦~ベスト4決定後、抽選にて優勝、準優勝を決定する。(予備日を設ける)
 - ⑦ ビョンドバット等の利用は禁止とする。